

『聖ヨハネの斬』

(1608年)



- ところが、良い機会が訪れた。ヘロデがその誕生日に、重臣や、千人隊長や、ガリラヤのおもだった人などを招いて、祝宴を設けたとき、²²ヘロデヤの娘が入って来て、踊りを踊ったので、ヘロデも列席の人々も喜んだ。そこで王は、この少女に、「何でもほしい物を言いなさい。与えよう」と言った。²³また、「おまえの望む物なら、私の国の半分でも、与えよう」と言って、誓った。²⁴そこで少女は出て行って、「何を願いましうか」とその母親に言った。すると母親は、「バプテスマのヨハネの首」と言った。²⁵そこで少女はすぐに、大急ぎで王の前に行き、こう言って頼んだ。「今すぐに、バプテスマのヨハネの首を盆に載せていただきとうございます。」
- ²⁶王は非常に心を痛めたが、自分の誓いもあり、列席の人々の手前もあって、少女の願いを退けることを好まなかった。²⁷そこで王は、すぐに護衛兵をやって、ヨハネの首を持って来るように命令した。護衛兵は行って、牢の中でヨハネの首をはね、²⁸その首を盆に載せて持って来て、少女に渡した。少女は、それを母親に渡した。²⁹ヨハネの弟子たちは、このことを聞いたので、やって来て、遺体を引き取り、墓に納めたのであった。
- マコ6:21-29
- マタ14, 3-12 ; ルカ3, 19-20

『ラザロの蘇生』

(1609年頃)



- そこでイエスは、またも心のうちに憤りを覚えながら、墓に来られた。墓はほら穴であって、石がそこに立てかけてあった。³⁹ イエスは言われた。「その石を取りのけなさい。」死んだ人の姉妹マルタは言った。「主よ。もう臭くなっておりましょう。四日になりますから。」
- ⁴⁰ イエスは彼女に言われた。「もしあなたが信じるなら、あなたは神の栄光を見る、とわたしは言ったではありませんか。」⁴¹ そこで、彼らは石を取りのけた。イエスは目を上げて、言われた。「父よ。わたしの願いを聞いてくださったことを感謝いたします。⁴² わたしは、あなたがいつもわたしの願いを聞いてくださることを知っておりました。しかしわたしは、回りにいる群衆のために、この人々が、あなたがわたしをお遣わしになったことを信じるようになるために、こう申したのです。」⁴³ そして、イエスはそう言われると、大声で叫ばれた。「ラザロよ。出て来なさい。」⁴⁴ すると、死んでいた人が、手と足を長い布で巻かれたままで出て来た。彼の顔は布切れで包まれていた。イエスは彼らに言われた。「ほどいてやって、帰らせなさい。」ヨハ11:38-44
- ヨハ11, 1-54

『聖ペテロの否』

(1609年頃)



- ペテロが下の庭にいと、大祭司の女中のひとりが来て、⁶⁷ ペテロが火にあたっているのを見かけ、彼をじっと見つめて、言った。「あなたも、あのナザレ人、あのイエスといっしょにいましたね。」⁶⁸ しかし、ペテロはそれを打ち消して、「何を言っているのか、わからない。見当もつかない」と言って、出口のほうへと出て行った。⁶⁹ すると女中は、ペテロを見て、そばに立っていた人たちに、また、「この人はあの仲間です」と言いだした。⁷⁰ しかし、ペテロは再び打ち消した。しばらくすると、そばに立っていたその人たちが、またペテロに言った。「確かに、あなたはあの仲間だ。ガリラヤ人なのだから。」⁷¹ しかし、彼はのろいをかけて誓い始め、「私は、あなたがたの話しているその人を知りません」と言った。⁷² するとすぐに、鶏が、二度目に鳴いた。そこでペテロは、「鶏が二度鳴く前に、あなたは、わたしを知らない」と三度言います」というイエスのおことばを思い出した。それに思い当たったとき、彼は泣き出した。マコ 14:66-72

- マタ26, 69-75
- ルカ22, 55-62
- ヨハ18, 15-18. 25-27

『羊飼いの礼』

(1609年)



● さて、この土地に、羊飼いたちが、野宿で夜番をしながら羊の群れを見守っていた。⁹すると、主の使いが彼らのところに来て、主の栄光が回りを照らしたので、彼らはひどく恐れた。¹⁰御使いは彼らに言った。「恐れることはありません。今、私はこの民全体のためすばらしい喜びを知らせに来たのです。¹¹きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。¹²あなたがたは、布にくるまって飼葉おけに寝ておられるみどりごを見つけてます。これが、あなたがたのためのしるしです。」¹³すると、たちまち、その御使いといっしょに、多くの天の軍勢が現れて、神を賛美して言った。¹⁴「いと高き所に、栄光が、神にあるように。地の上に、平和が、御心にかなう人々にあるように。」¹⁵御使いたちが彼らを離れて天に帰ったとき、羊飼いたちは互いに話し合った。「さあ、ベツレヘムに行って、主が私たちに知らせてくださったこの出来事を見て来よう。」¹⁶そして急いで行って、マリヤとヨセフと、飼葉おけに寝ておられるみどりごとを捜し当てた。¹⁷それを見たとき、羊飼いたちは、この幼子について告げられたことを知らせた。¹⁸それを聞いた人たちはみな、羊飼いの話したことに驚いた。¹⁹しかしマリヤは、これらのことをすべて心に納めて、思いを巡らしていた。ルカ 2:8-20